

TOSHIBA

2019年度 第3四半期決算

2020年2月14日
株式会社 東芝
代表執行役専務

平田 政善

注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。詳細については、有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの9ヶ月累計です。
- 注記が無い限り、セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- 当社はキオクシアホールディングス(株)（旧東芝メモリホールディングス(株)、以下「キオクシア」）の経営に関与しておらず、同社の業績予想を入手していないため、当社グループの財政状態、経営成績またはキャッシュ・フローの見通しにはキオクシアの影響は含まれておりません。

本日のご説明内容

01 全社業績

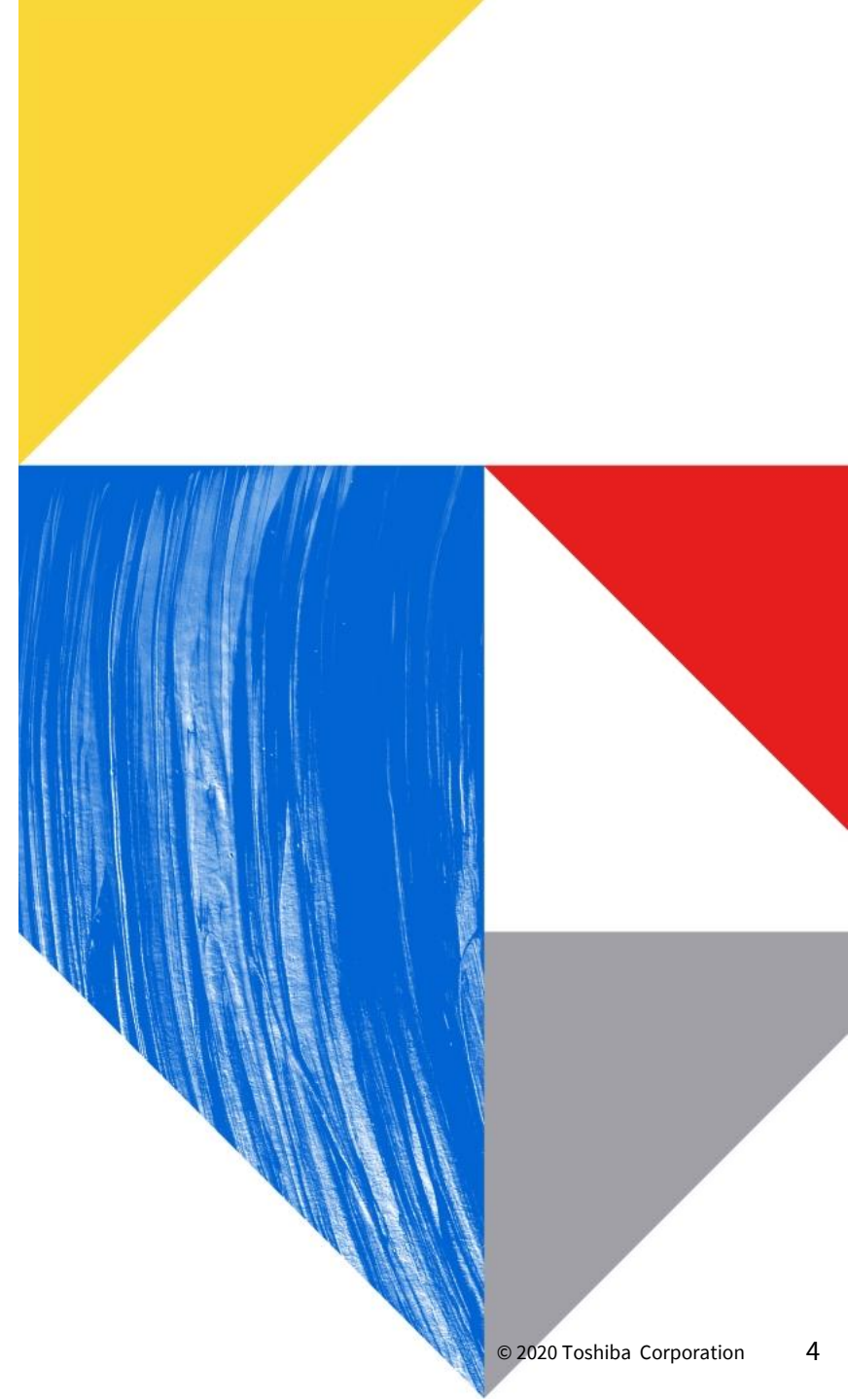
02 セグメント別業績

03 補足説明事項

04 2019年度業績予想

01

全社業績



損益/キャッシュ・フロー項目

構造改革・調達改革により収益力が着実に改善

単位:億円

(↗):改善要因

(↘):悪化要因

	18/1-3Q	19/1-3Q	差	主な差異要因
売上高	26,472	24,586	▲1,886	(↗) インフラシステム SL、ビル SL、リテール&プリンティング SL
伸長率			▲7%	(↘) エネルギーシステム SL、デバイス&ストレージ SL デジタルSL、その他 (PC事業の連結除外影響 ▲794)
営業損益	82	625	+543	(↗) エネルギーシステム SL、インフラシステム SL、ビル SL デジタルSL
ROS	0.3%	2.5%	+2.2%pt	(↘) リテール&プリンティング SL、デバイス&ストレージ SL その他
継続事業				(↘) 為替影響 ▲63
税引前損益	104	▲1,060	▲1,164	(↘) LNG事業譲渡損失 ▲892 キオクシア (旧東芝メモリ) 持分法損益差 ▲784 (18/1-3Q期実績 75→19/1-3Q期実績 ▲709)
当期純損益	10,216	▲1,456	▲11,672	(↘) 前年同期に、事業売却益を含むメモリ事業の非継続事業 損益を計上した影響 ▲10,320
一株当たり 当期純損益	1,603.62円	▲294.60円	▲1,898.22円	
フリー・キャッシュ・フロー	14,054	▲2,518	▲16,572	(↘) 前年同期にメモリ事業売却収入を計上した影響 ▲14,583 LNG事業譲渡損失 ▲892

※ “SL”はソリューションの略

バランスシート項目

単位:億円
 (↑):改善要因
 (↓):悪化要因

	19/3末	19/12末	差	主な差異要因
株主資本	14,567	10,049	▲4,518	(↓) 当期純損益 ▲1,456 (↓) 自己株式取得 ▲3,002
株主資本比率	33.9%	28.0%	▲5.9%pt	
Net有利子負債 ※	▲9,008	▲1,547	+7,461	(↓) フリー・キャッシュ・フロー ▲2,518 自己株式取得 ▲3,002 会計基準変更によるオペレーティングリース債務増加 ▲1,525 他、配当金の支払、為替影響等
Net D/Eレシオ	▲62%	▲15%	+47%pt	
期末日為替レート (米ドル)	111円	110円	▲1円	

※Net有利子負債がマイナスの場合、Netキャッシュの状態(現金同等物が有利子負債を上回る)であることを示しています。

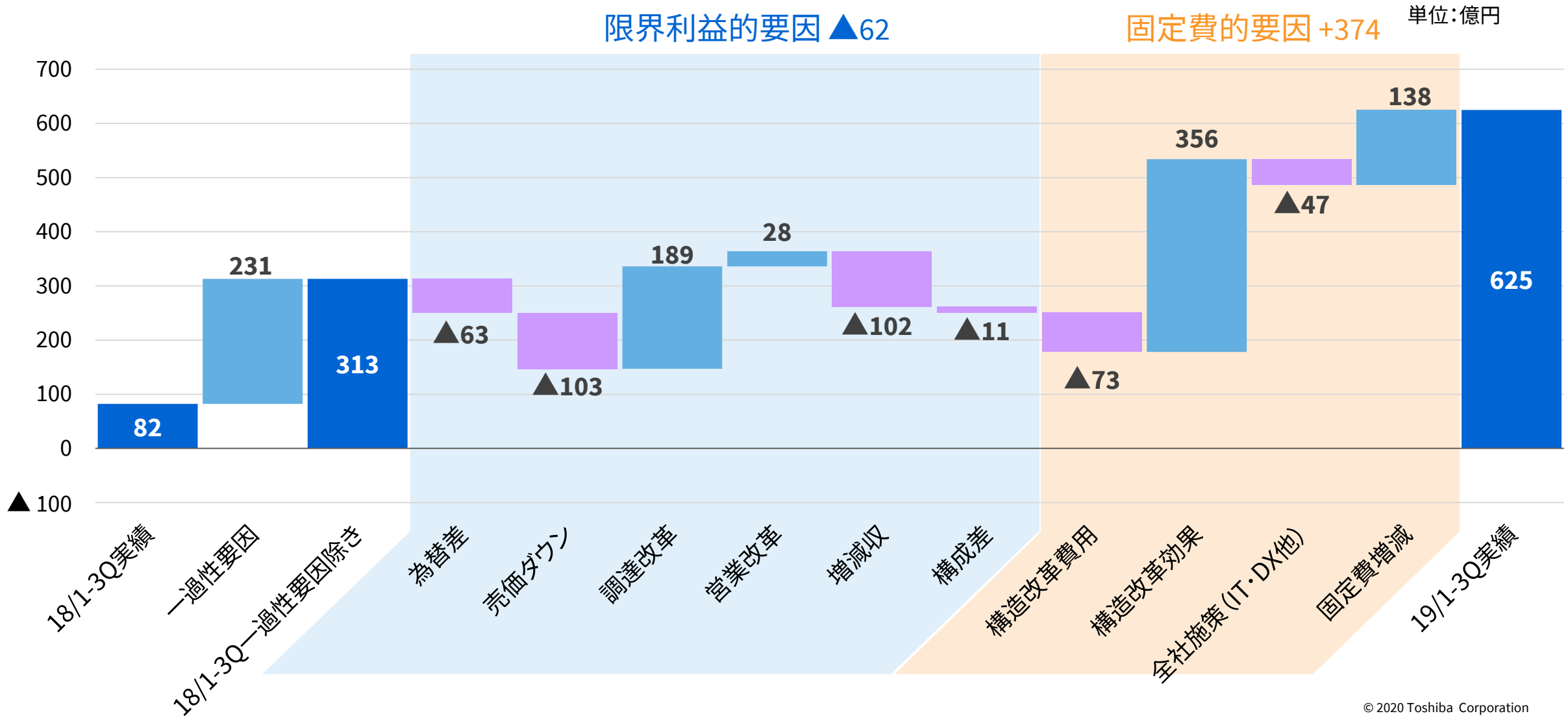
詳細項目

単位:億円

	18/1-3Q	19/1-3Q	差
売上高	26,472	24,586	▲1,886
営業損益	82	625	+543
営業外損益	22	▲1,685	▲1,707
継続事業税引前損益	104	▲1,060	▲1,164
税金費用	▲164	▲220	▲56
非支配持分控除前 継続事業当期純損益	▲60	▲1,280	▲1,220
非支配持分控除前 非継続事業当期純損益	10,441	-	▲10,441
非支配持分帰属損益	▲165	▲176	▲11
当期純損益	10,216	▲1,456	▲11,672
1株当たり当期純損益	1,603.62円	▲294.60円	▲1,898.22円
フリー・キャッシュ・フロー	14,054	▲2,518	▲16,572
	19/3末	19/12末	差
株主資本	14,567	10,049	▲4,518
株主資本比率	33.9%	28.0%	▲5.9%pt
純資産	16,990	12,497	▲4,493
Net有利子負債	▲9,008	▲1,547	+7,461
Net D/Eレシオ	▲62%	▲15%	+47%pt
期末日為替レート(米ドル)	111円	110円	▲1円

営業損益分析(18/1-3Q→19/1-3Q)

構造改革・調達改革の効果の実現により対前同増益



営業外損益

キオクシア持分法損益やLNG事業譲渡損失を主因に対前同減益

単位:億円

	18/1-3Q	19/1-3Q	差
金融収支	▲33	▲8	+25
為替差損益	▲7	▲18	▲11
固定資産売却損益	▲19	▲17	+2
有価証券売却損益	▲36	1	+37
訴訟和解費用	▲97	▲67	+30
持分法損益	118	▲674	※1 ▲792
その他	※2 96	※3 ▲902	▲998
合計	22	▲1,685	▲1,707

※1:キオクシア持分法損益差 ▲784
(18/1-3Q期実績 75→19/1-3Q期実績 ▲709)

※2:昨年度 東芝病院譲渡益 239

※3:LNG事業譲渡損失 ▲892

※当社はキオクシア(旧東芝メモリ)の経営に関与しておらず、当社としてキオクシアの業績をご説明する立場にないことからキオクシアの業績の詳細についてのご説明は差し控えさせていただきます。

フリー・キャッシュ・フロー

メモリ関連及び一過性要因を除けば営業CFは前同並み

単位:億円

	18/1-3Q	19/1-3Q	差	
営業キャッシュ・フロー	692	▲1,623	▲2,315	
投資キャッシュ・フロー	13,362	▲895	▲14,257	
フリー・キャッシュ・フロー	14,054	▲2,518	▲16,572	
(参考値)				
メモリ関連キャッシュ・フロー ※	営業キャッシュ・フロー	735	0	▲735
	投資キャッシュ・フロー ※1	13,933	0	▲13,933
	フリー・キャッシュ・フロー	14,668	0	▲14,668
一過性要因 ※	営業キャッシュ・フロー ※2	563	▲1,060	▲1,623
	投資キャッシュ・フロー	0	0	0
	フリー・キャッシュ・フロー	563	▲1,060	▲1,623
メモリ関連及び一過性要因を除くキャッシュ・フロー ※	営業キャッシュ・フロー	▲606	▲563	43
	投資キャッシュ・フロー	▲571	▲895	▲324
	フリー・キャッシュ・フロー	▲1,177	▲1,458	▲281

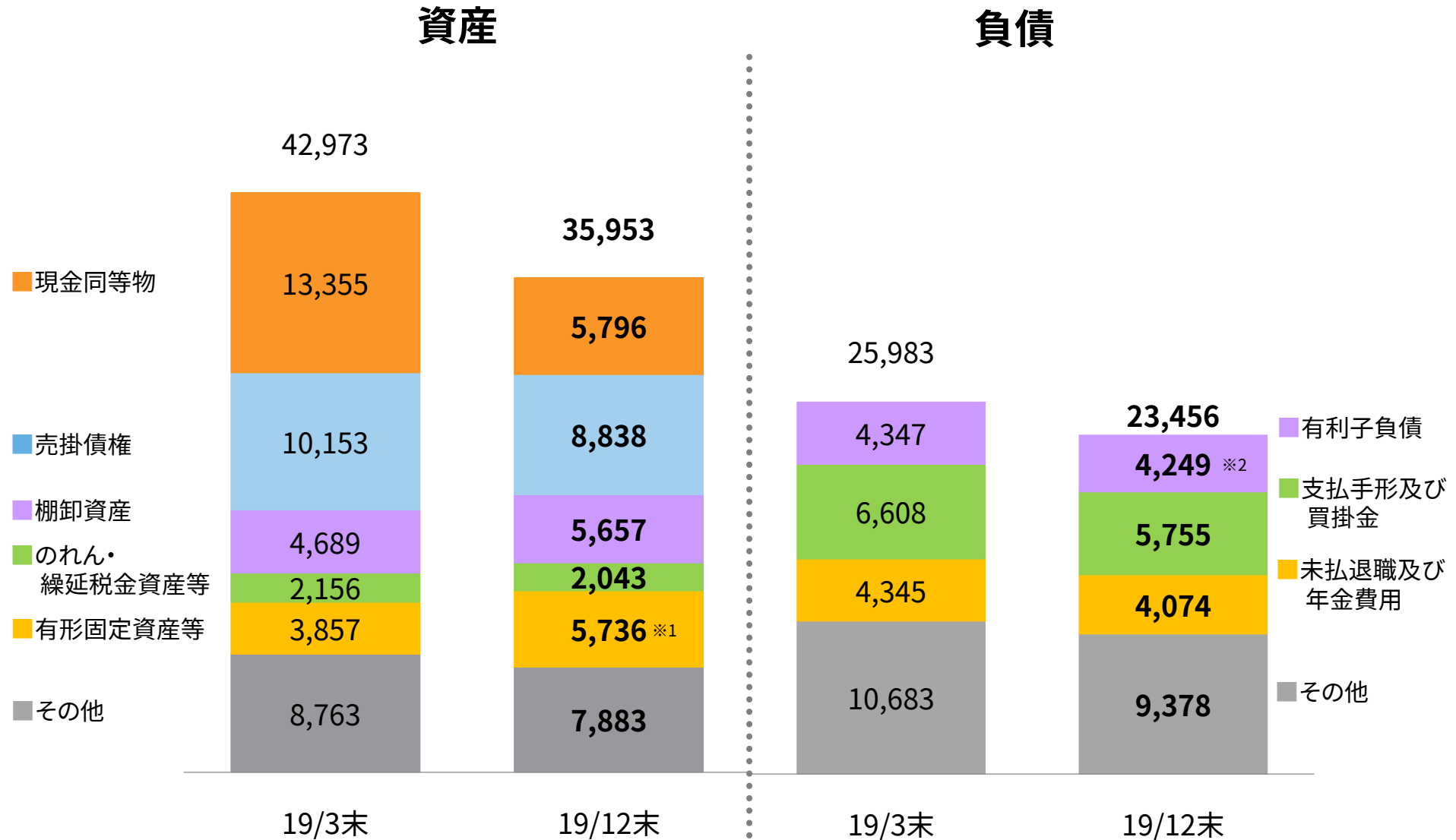
※1:売却収入、設備投資

※2:税金精算
※3:LNG事業譲渡損失、下請取引条件改善

※社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

貸借対照表

単位:億円

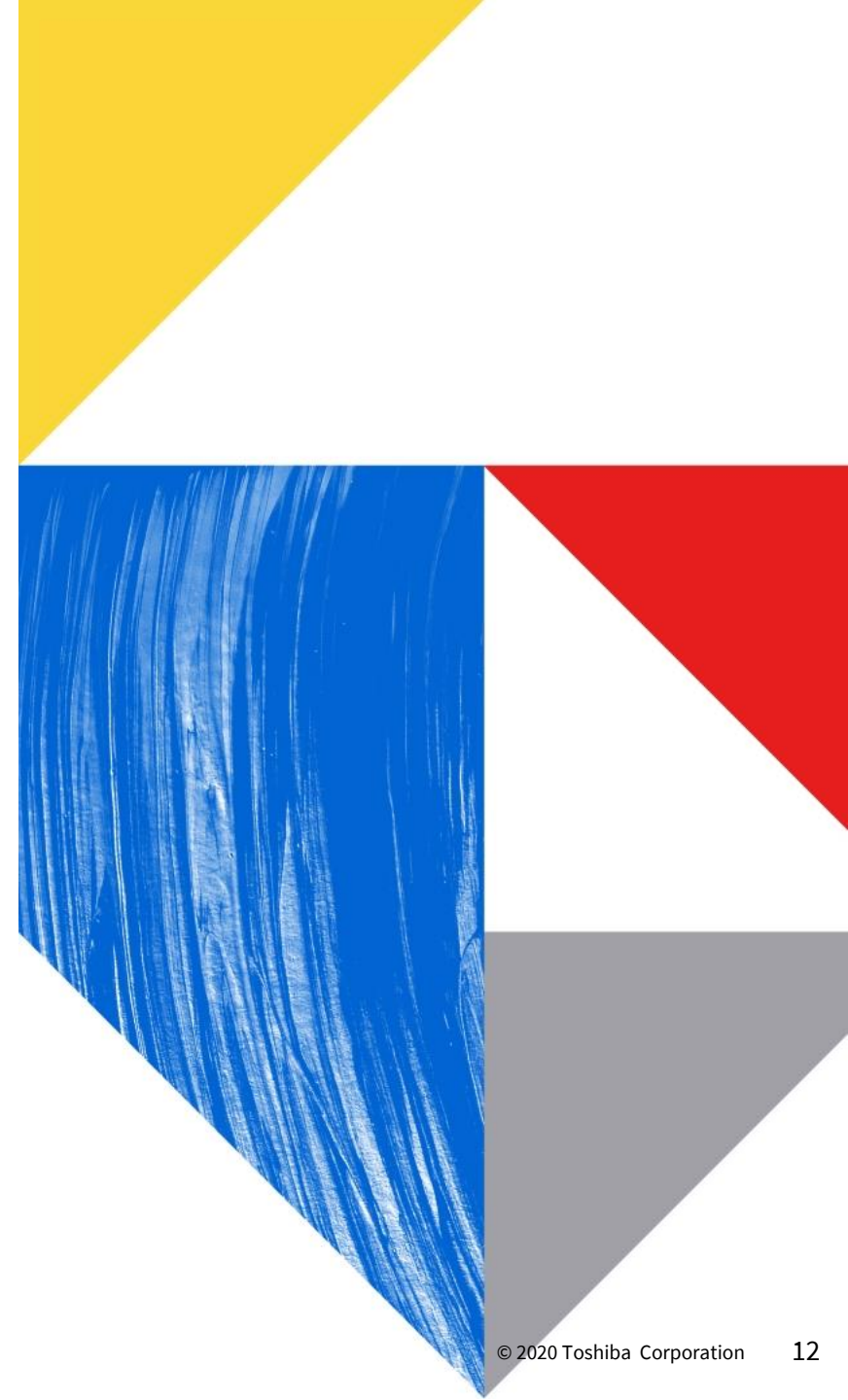


※1 オペレーティング・リース使用权資産(1,498億円)を含みます

※2 オペレーティング・リース債務(1,525億円)を含みます

02

セグメント別業績



セグメント別

全事業セグメントで黒字

単位:億円

		18/1-3Q	19/1-3Q	差	(伸長率)
エネルギーシステム ソリューション	売上高	4,511	4,089	▲422	(▲9%)
	営業損益	▲217	109	+326	
	ROS	▲4.8%	2.7%	+7.5%pt	
インフラシステム ソリューション	売上高	4,598	4,765	+167	(+4%)
	営業損益	▲2	162	+164	
	ROS	▲0.0%	3.4%	+3.4%pt	
ビル ソリューション	売上高	4,026	4,236	+210	(+5%)
	営業損益	152	195	+43	
	ROS	3.8%	4.6%	+0.8%pt	
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	3,616	3,711	+95	(+3%)
	営業損益	156	143	▲13	
	ROS	4.3%	3.9%	▲0.4%pt	
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,147	5,734	▲1,413	(▲20%)
	営業損益	134	127	▲7	
	ROS	1.9%	2.2%	+0.3%pt	
デジタル ソリューション	売上高	1,762	1,751	▲11	(▲1%)
	営業損益	16	76	+60	
	ROS	0.9%	4.3%	+3.4%pt	
その他	売上高	3,254	2,424	※1 ▲830	(▲25%)
	営業損益	▲204	▲235	※2 ▲31	
消去	売上高	▲2,442	▲2,124	+318	
	営業損益	47	48	+1	
合計	売上高	26,472	24,586	▲1,886	(▲7%)
	営業損益	82	625	+543	
	ROS	0.3%	2.5%	+2.2%pt	

※1:PC事業の連結除外影響 ▲794

※2:PC事業の連結除外影響 +47

エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		18/1-3Q	19/1-3Q	差	(伸長率)	
エネルギーシステム ソリューション	売上高	4,511	4,089	▲422	(▲9%)	為替影響 ▲49
	営業損益	▲217	109	+326		為替影響 ▲1 構造改革効果 +71
	ROS	▲4.8%	2.7%	+7.5%pt		
	セグメント別FCF		▲1,539			
原子力	売上高	963	775	▲188	(▲20%)	(▼) 安全対策関連工事の進捗 前年同期の一過性要因による反動減
	営業損益	24	30	+6		(↗) 過去海外案件の精算
	ROS	2.5%	3.9%	+1.4%pt		
火力・水力	売上高	2,039	1,713	▲326	(▲16%)	(▼) 国内火力の建設、サービス案件の減少
	営業損益	▲68	▲23	+45		(↗) 国内不採算案件の規模減および採算改善等
	ROS	▲3.3%	▲1.3%	+2.0%pt		(▼) 減収による減益、海外案件の採算悪化
送変電・配電等	売上高	1,580	1,705	+125	(+8%)	(↗) 再生可能エネルギー事業の増収
	営業損益	▲98	116	+214		(↗) 増収による増益、前年同期の悪化要因（大口 案件の追加引当）の影響
	ROS	▲6.2%	6.8%	+13.0%pt		
その他	売上高	▲71	▲104	▲33		
	営業損益	▲75	▲14	+61		

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

インフラシステムソリューション 主要事業内訳

ビルソリューション

単位:億円

	18/1-3Q	19/1-3Q	差	(伸長率)	
インフラシステム ソリューション	売上高	4,598	4,765	+167	(+4%) 為替影響 ▲20
	営業損益	▲2	162	+164	為替影響 ▲5 構造改革効果 +37
	ROS	▲0.0%	3.4%	+3.4%pt	
	セグメント別FCF		▲254		
公共インフラ	売上高	2,293	2,565	+272	(+12%) (↗) 社会システムの規模増
	営業損益	▲18	119	+137	(↗) 増収による増益
	ROS	▲0.8%	4.6%	+5.4%pt	
鉄道・産業システム	売上高	2,773	2,706	▲67	(▲2%) (↘) 産業システム事業における低収益事業の縮小
	営業損益	16	43	+27	(↗) 製品構成の見直しによる利益率改善
	ROS	0.6%	1.6%	+1.0%pt	
ビルソリューション	売上高	4,026	4,236	+210	(+5%) 為替影響 ▲83 (↗) 昇降機 (国内・海外)、空調 (国内・海外) (↘) 照明
	営業損益	152	195	+43	為替影響 ▲29 構造改革効果 +29
	ROS	3.8%	4.6%	+0.8%pt	(↗) 昇降機 (国内・海外)、照明 (↘) 空調
	セグメント別FCF		▲38		

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

	18/1-3Q	19/1-3Q	差	(伸長率)	
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,147	▲1,413	(▲20%)	為替影響 ▲63
	営業損益	134	▲7		為替影響 ▲17 構造改革効果 +141
	ROS	1.9%	2.2%	+0.3%pt	
	セグメント別FCF		▲453		
半導体 ^{※1}	売上高	2,667	▲416	(▲16%)	(▼) (D)(S)市況低迷
	営業損益	40	+2		(▼) 減収に伴う減益
	ROS	1.5%	1.9%	+0.4%pt	(↗) (S)構造改革効果、(N)前同のれん減損 +98
HDD他 ^{※2}	売上高	4,480	▲997	(▲22%)	(▼) (H)モバイルHDD需要減、(転)商流変更▲815
	営業損益	94	▲9		(▼) 構造改革費用 ▲49
	ROS	2.1%	2.4%	+0.3%pt	

※1: ディスクリット、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社 (NFT)

(D): ディスクリット

※2: HDD、部品材料、転売等

(S): システムLSI

(N): ニューフレアテクノロジー

(H): HDD

(転): メモリー転売

リテール&プリンティングソリューション デジタルソリューション

単位:億円

	18/1-3Q	19/1-3Q	差	(伸長率)	
リテール&プリンティング ソリューション					為替影響 ▲70
売上高	3,616	3,711	+95	(+3%)	(↗) (R)国内増収 (↘) (R)海外減収、(P)減収
営業損益	156	143	▲13		為替影響 ▲11 構造改革効果 +5
ROS	4.3%	3.9%	▲0.4%pt		(↗) (R)国内増益 (↘) (R)海外減益、(P)減益
セグメント別FCF		99			

(R):リテール事業
(P):プリンティング事業

	18/1-3Q	19/1-3Q	差	(伸長率)	
デジタルソリューション					為替影響 ±0
売上高	1,762	1,751	▲11	(▲1%)	(↗) 官公庁向けシステム案件 (↘) TSC社における取引(※1)による影響▲64 前同 64→当期 0 (当期分取消▲215)
営業損益	16	76	+60		為替影響 ±0 構造改革効果 +37
ROS	0.9%	4.3%	+3.4%pt		(↗) 増収による増益 (↘) TSC社における取引(※1)による影響▲12 前同 3→当期 ▲9 (当期分取消▲9、過年度分取消▲9)
セグメント別FCF		25			

TSC社:東芝ITサービス株式会社

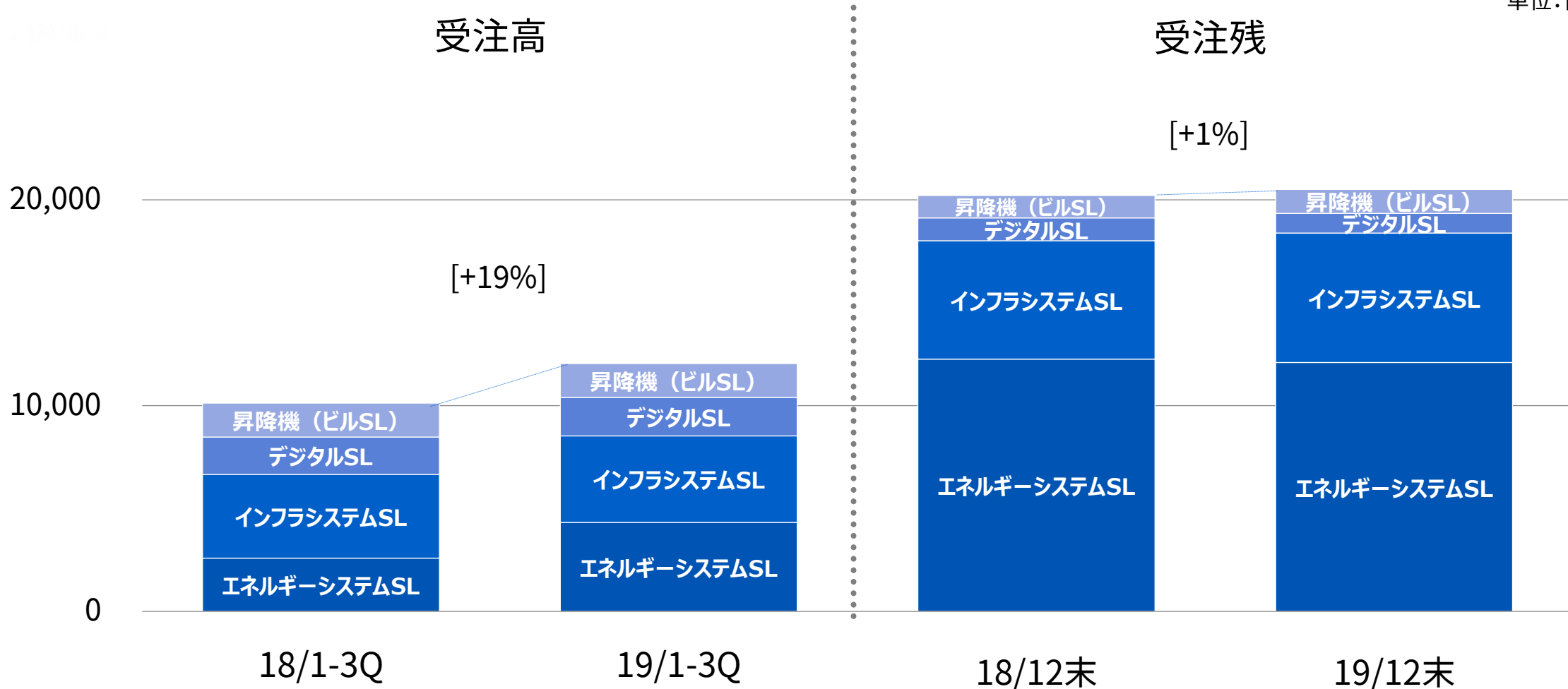
※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

※1 本日開示の東芝ITサービス株式会社に関する取引。詳細は開示情報をご参照ください。18/1-3Qに本取引として売上高64億円、営業利益3億円が含まれています。

19/3Qに本取引の取消として売上高▲215億円(19/1-2Q分)、営業利益▲18億円(19/1-2Q分▲9億円、18年度以前分▲9億円)が含まれています。

受注高は対前同で増加、受注残は前同水準

単位:億円



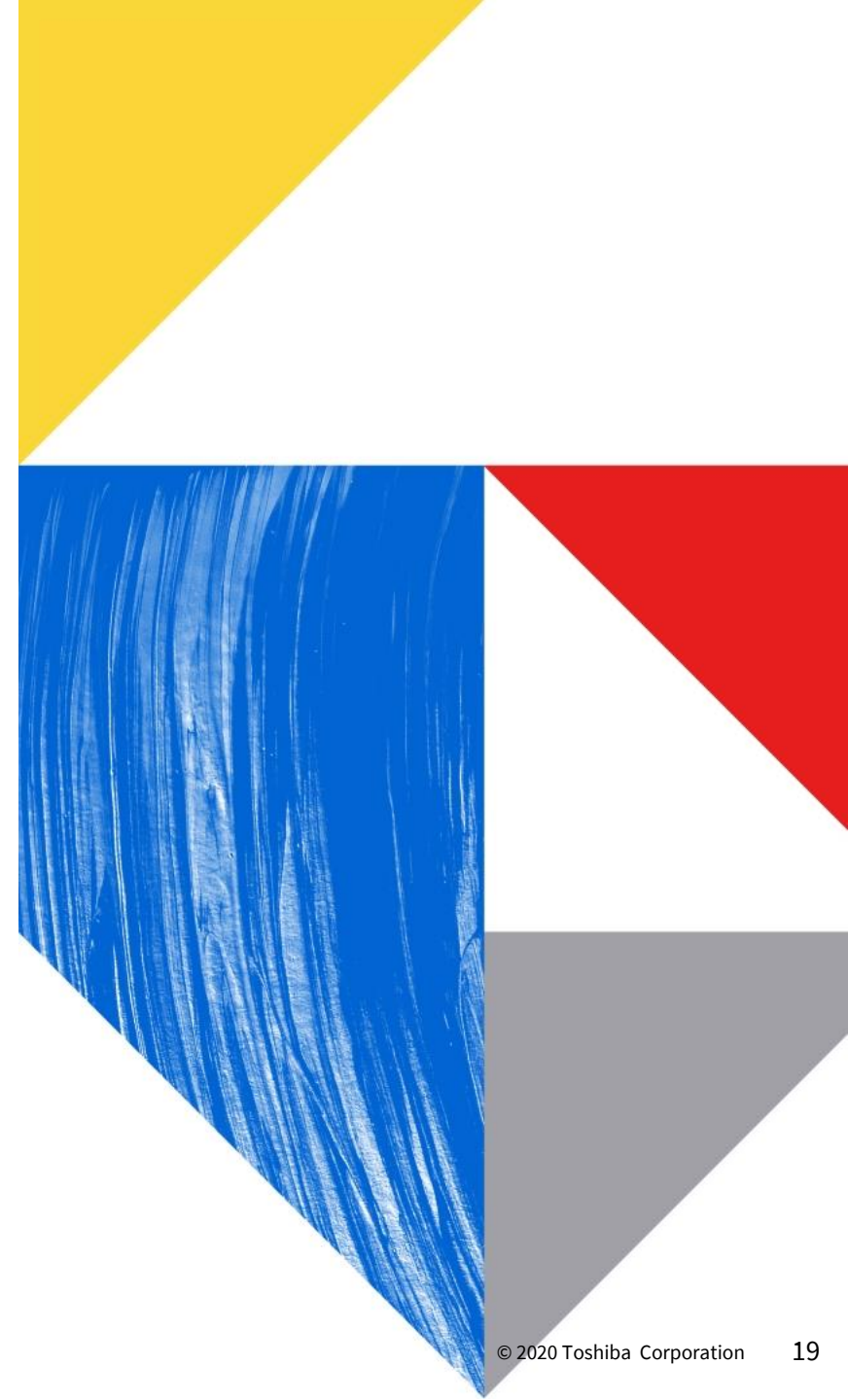
※”SL”はソリューションの略

※エネルギーシステムソリューションにおける受注キャンセルとなった案件を除く

※受注高及び受注残は、社内管理上の経営指標です。受注残は、四半期報告書で公表している残存履行義務とは異なります。

03

補足説明事項



キオクシア持分法損益

単位:億円

		持分法損益	(PPA影響) 内数	(停電影響) 内数	除特殊要因	(ご参考) ビット成長率・ASP推移			
						ビット成長 (対前Q)		ASP (対前Q)	
18年度	1Q実績 (18/6単月)	122			122	18年度	1Q実績	10%台前半の増加	1桁台後半の下落
	2Q実績	330			330		2Q実績	20%台前半の増加	10%台半ばの下落
	3Q実績	▲ 377	(▲563)		186		3Q実績	10%台前半の増加	20%台半ばの下落
	4Q実績	▲ 42	(▲74)		32		4Q実績	1桁台半ばの減少	20%台半ばの下落
19年度	1Q実績	▲ 381	(▲80)	(▲96)	▲ 205	19年度	1Q実績	1桁台前半の増加	10%台半ばの下落
	2Q実績	▲ 232	(▲79)	(▲1)	▲ 152		2Q実績	20%台前半の増加	1桁台半ばの下落
	3Q実績	▲ 96	(▲81)		▲ 15		3Q実績	1桁台後半の増加	1桁台半ばの上昇

データ提供：キオクシア

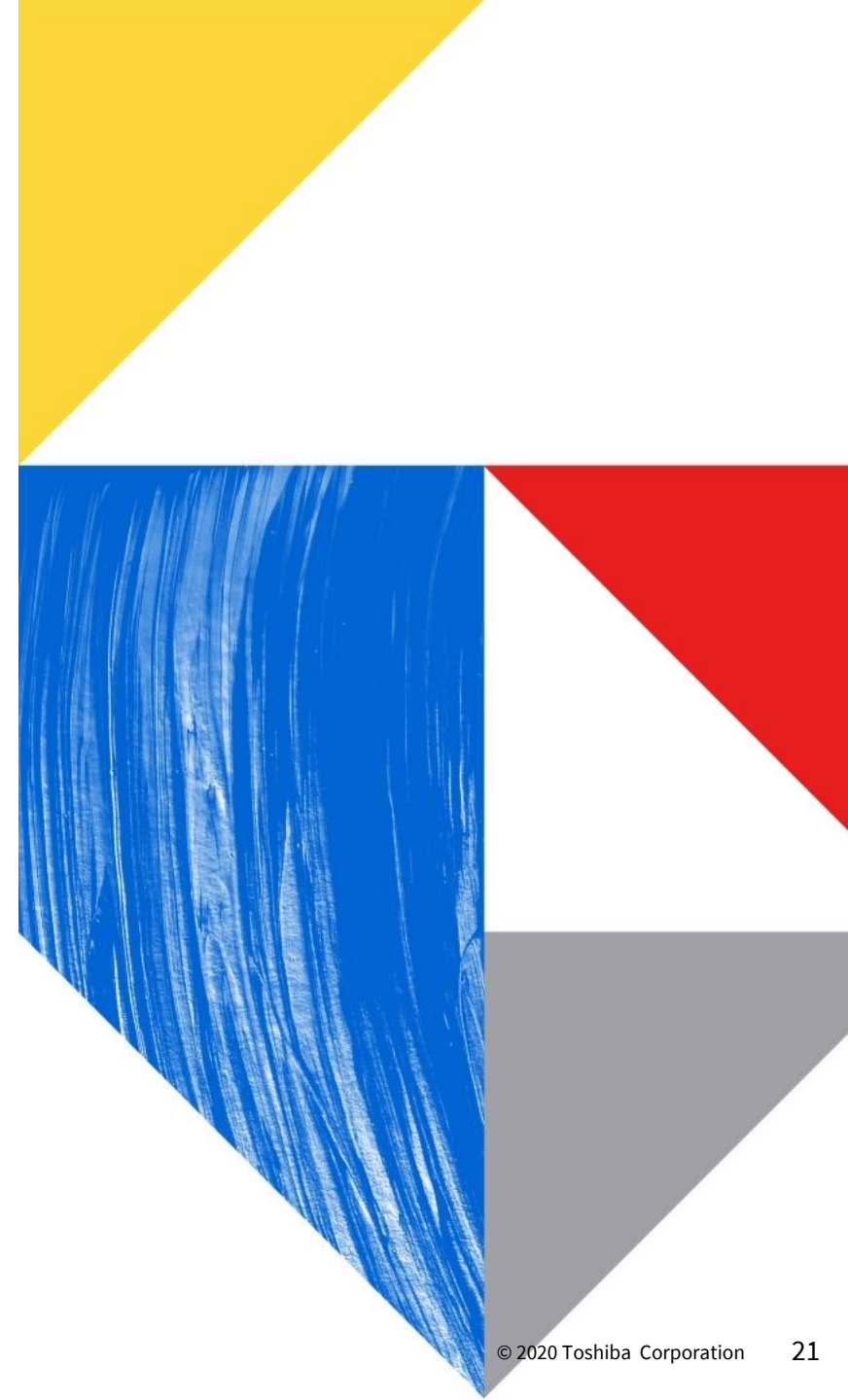
[今後の見通し]

キオクシアの持分法損益に係る今後の見通しについて提供を受けていないため、当社の連結業績については実績のみのご説明とさせていただきます。

⇒ 19年度見通しにおいては、キオクシアの持分法損益について19/1-3Q実績のみを織り込み、将来見通しは織り込んでいない参考値を開示しています。

04

2019年度業績予想



業績予想 全社

単位:億円

	18年度 実績	19年度 業績予想	対前同	対前回予想
売上高	36,935	34,300	▲2,635	▲100
伸長率			▲7%	
営業損益	354	1,400	+1,046	0
ROS	1.0%	4.1%	+3.1%pt	0.0%pt

【ご参考】以下の数値は、19年度のキオクシア（旧東芝メモリ）の持分法損益について19/1-3Q実績のみを織り込み、将来見通しは織り込んでいない参考値です

継続事業 税引前損益	109	▲600	▲709	0
当期純損益	10,133	▲1,520	▲11,653	0
フリー・キャッシュ・フロー	14,303	▲3,400	▲17,703	+300 固定資金の期ずれ等

	19/3末 実績	20/3末 見通し	差	対前回予想
株主資本	14,567	9,060	▲5,507	+100
株主資本比率	33.9%	25.9%	▲8.0%pt	+0.7%pt
Net有利子負債	▲9,008	1,000	+10,008	▲660
Net D/Eレシオ <small>(※1)</small>	▲62%	11%	+73%pt	▲8%pt

上場子会社3社の完全子会社化影響 期ずれ +80 (※2)

上場子会社3社の完全子会社化影響 期ずれ▲339 (※3)

期末日為替レート (米ドル)	111円	105円	▲6円	0円
-------------------	------	------	-----	----

※1 Net有利子負債がマイナスの場合、Netキャッシュの状態（現金同等物が有利子負債を上回る）であることを示しています。

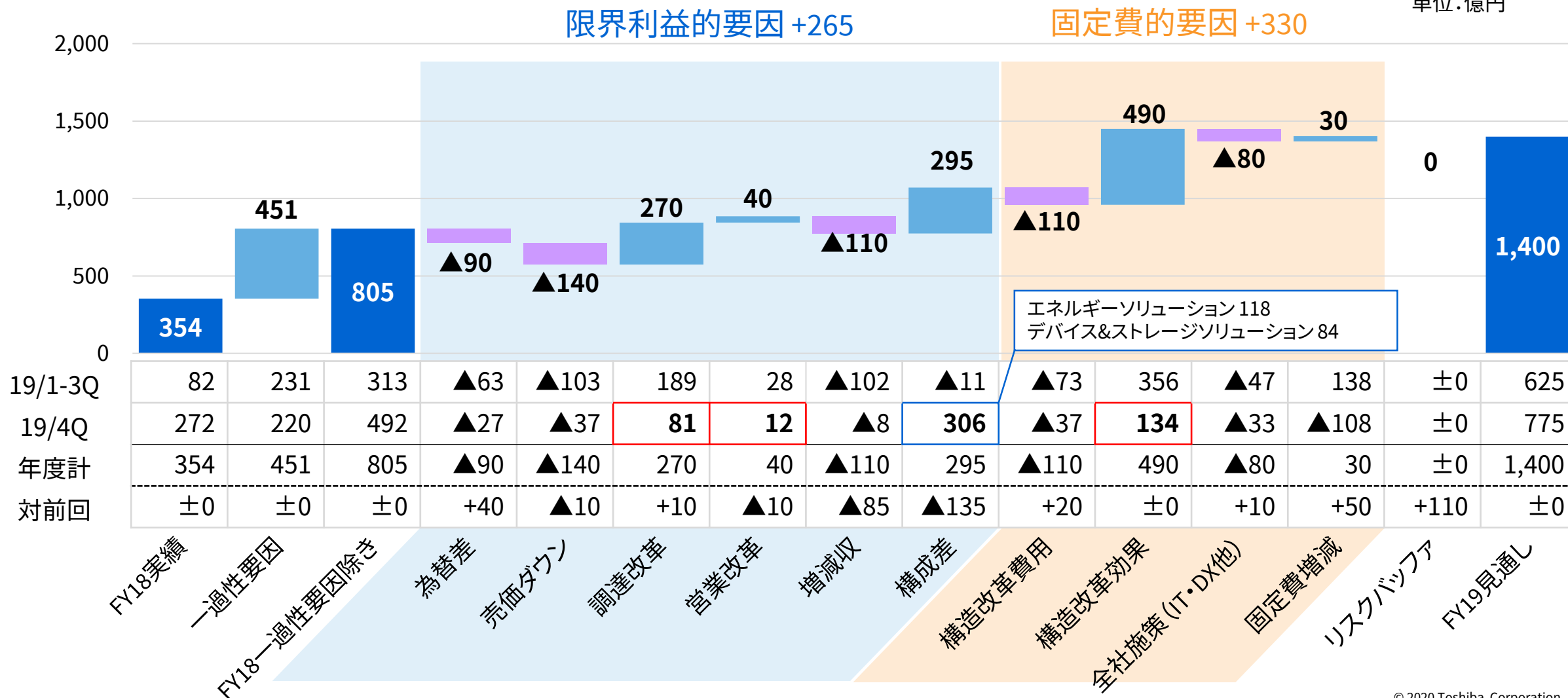
※2 (株)ニューフレアテクノロジーについて、TOB後の議決権保有割合が100%に満たない部分は、(株)ニューフレアテクノロジーの株式併合に伴う端数相当株式の買取りにより、20年度に追加取得予定（影響額80億円）。

※3 東芝プラントシステム(株)、西芝電機(株)、(株)ニューフレアテクノロジー3社について、TOB後の議決権保有割合が100%に満たない部分の追加取得（339億円）の資金決済は、20年度に実施予定。

営業損益分析(18年度→19年度)

19年度営業利益見通し(1,400億円)を堅持

単位:億円



※新型コロナウイルスによる肺炎の拡大に伴う業績への影響については現在調査中であり、業績見通しに織り込んでおりません。

業績予想 セグメント別

単位:億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
エネルギーシステム ソリューション	売上高	6,527	5,700	▲827	(▲13%)	▲100
	営業損益	▲240	280	+520		0
	ROS	▲3.7%	4.9%	+8.6%pt		+0.1%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	7,335	7,400	+65	(+1%)	+200
	営業損益	303	460	+157		0
	ROS	4.1%	6.2%	+2.1%pt		▲0.2%pt
ビル ソリューション	売上高	5,570	5,800	+230	(+4%)	▲100
	営業損益	169	300	+131		▲40
	ROS	3.0%	5.2%	+2.2%pt		▲0.6%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	4,854	5,000	+146	(+3%)	+100
	営業損益	202	190	▲12		▲30
	ROS	4.2%	3.8%	▲0.4%pt		▲0.7%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	9,330	7,700	▲1,630	(▲17%)	▲200
	営業損益	125	290	+165		▲70
	ROS	1.3%	3.8%	+2.5%pt		▲0.8%pt
デジタル ソリューション	売上高	2,531	2,500	▲31	(▲1%)	▲300
	営業損益	81	160	+79		0
	ROS	3.2%	6.4%	+3.2%pt		+0.7%pt
その他・消去	売上高	788	200	▲588		+100
	営業損益	▲286	▲280	+6		+30
リスクバッファ	売上高	0	0	0		+200
	営業損益	0	0	0		+110
合計	売上高	36,935	34,300	▲2,635	(▲7%)	▲100
	営業損益	354	1,400	+1,046		0
	ROS	1.0%	4.1%	+3.1%pt		0.0%pt

Appendix

設備投資(発注ベース)

単位:億円

設備投資(発注ベース)	18年度 実績	19年度 見通し	19/1-3Q 実績	19/3Q 実績	19/3Qの主な案件
エネルギーシステム ソリューション	315	180	73	30	
インフラシステム ソリューション	181	230	128	30	
ビル ソリューション	243	210	142	47	空調 欧州製造拠点設立
リテール&プリンティング ソリューション	76	100	49	14	
デバイス&ストレージ ソリューション	335	350	268	27	
デジタル ソリューション	21	40	16	3	
その他	321	190	85	55	ITシステム刷新/次世代基幹ITシステム
合計	1,492	1,300	761	206	
投融資	35	150			

エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
エネルギーシステム ソリューション	売上高	6,527	5,700	▲827	(▲13%)	▲100
	営業損益	▲240	280	+520		0
	ROS	▲3.7%	4.9%	+8.6%pt		+0.1%pt
原子力	売上高	1,691	1,418	▲273	(▲16%)	▲91
	営業損益	155	150	▲5		▲20
	ROS	9.2%	10.6%	+1.4%pt		▲0.7%pt
火力・水力	売上高	2,797	2,282	▲515	(▲18%)	▲37
	営業損益	▲120	9	+129		▲3
	ROS	▲4.3%	0.4%	+4.7%pt		▲0.1%pt
送変電・配電等	売上高	2,131	2,209	+78	(+4%)	+54
	営業損益	▲122	152	+274		+21
	ROS	▲5.7%	6.9%	+12.6%pt		+0.8%pt
その他	売上高	▲92	▲209	▲117		▲26
	営業損益	▲153	▲31	+122		+2

インフラシステムソリューション 主要事業内訳

ビルソリューション

単位:億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
インフラシステム ソリューション	売上高	7,335	7,400	+65	(+1%)	+200
	営業損益	303	460	+157		0
	ROS	4.1%	6.2%	+2.1%pt		▲0.2%pt
公共インフラ	売上高	4,091	4,300	+209	(+5%)	+81
	営業損益	273	370	+97		+25
	ROS	6.7%	8.6%	+1.9%pt		+0.4%pt
鉄道・産業システム	売上高	3,951	3,900	▲51	(▲1%)	+21
	営業損益	30	90	+60		▲23
	ROS	0.8%	2.3%	+1.5%pt		▲0.6%pt
ビルソリューション	売上高	5,570	5,800	+230	(+4%)	▲100
	営業損益	169	300	+131		▲40
	ROS	3.0%	5.2%	+2.2%pt		▲0.6%pt
昇降機		2,173	2,333	+160	(+7%)	+12
照明	売上高	1,443	1,356	▲87	(▲6%)	▲66
空調		1,993	2,137	+144	(+7%)	▲8

デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		18年度 実績	19年度 業績予想	差	(伸長率)	対前回予想
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	9,330	7,700	▲1,630	(▲17%)	▲200
	営業損益	125	290	+165		▲70
	ROS	1.3%	3.8%	+2.5%pt		▲0.8%pt
半導体 ^{※1}	売上高	3,549	3,100	▲449	(▲13%)	▲100
	営業損益	2	170	+168		▲50
	ROS	0.1%	5.5%	+5.4%pt		▲1.4%pt
HDD他 ^{※2}	売上高	5,781	4,600	▲1,181	(▲20%)	▲100
	営業損益	123	120	▲3		▲20
	ROS	2.1%	2.6%	+0.5%pt		▲0.4%pt

※1 : ディスクリット、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社 (NFT)

※2 : HDD、部品材料、転売等

TOSHIBA